

リフォーム産業新聞

日本住宅サービス

最新AIでHEMS簡単設置 大幅に導入コスト削減



▲小型センサーを分電盤に取り付けるだけ

日本住宅サービス（広島県福山市）は、インフォメティクス（東京都港区）と日本リビング（東京都渋谷区）のバックアップを受け、住宅業界向けのホーム・エネルギー・マネジメント・システム（HEMS・ヘム

テム（HEMS・ヘムス）、「AIHEMS（アイヘムス）」の販売を開始した。「AIHEMS」は、インフォメティクスが最新のAI（人工知能）技術で開発した「家電分離技術」によって、面倒な設置や複雑な設定が不要で、従来に比べて大幅な導入コスト削減を実現した新しいタイプの「HEMS」。

約60gの小型センサー1つを分電盤に取り付けて、自宅のインターネット回線にWiFi接続するだけで、さまざまな家電電力の状態を可視化できる。スマートフォンやパソコンで、主要家電ごとの電気代や家電別の利用情報が確認でき、外出先からでも簡単に自宅の生活ゆかりが分かる。最大5年のアフター保証付き。